

越前市のまちなかをブラ武生！

対 象 エ リ ア	越前市タンス町界隈
日 時	平成24年11月10日（土） 13:30～17:00
開 催 場 所	越前市生涯学習センター
対象者（人数）	越前市内外の住民 参加者120名
主 催	福井県
共 催	越前市 社団法人 福井県建築士会南越支部
後 援	越前市教育委員会 NHK福井放送局 福井新聞社
協 力	府中まちなか博物館連絡会
講 師	NHK番組「ブラタモリ」 チーフ・プロデューサー 尾関 憲一 氏
ね ら い	越前市には歴史・文化を反映した魅力ある資産が多く残っており、 去年は建築士会南越支部や市民団体とともに、300年前の地図を片 手に「古地図散歩」を実施した。 今回、街角で発見した痕跡や不思議な地形などから隠された街の歴 史やエピソードを探るNHKの人気番組「ブラタモリ」のエッセンス を番組制作者の視点で伝えてもらい、参加者の方々に身近な地域資産 を知るきっかけづくりにつなげる。
プ ロ グ ラ ム	1. まちづくり講演会 演題：まち歩きで発見！「土地の記憶」 ～探索散歩番組「ブラタモリ」制作の舞台裏～ 2. まちなか散歩 古地図を片手に江戸時代の風情が残るまちなかの自由散策
準 備 物	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコン ・プロジェクター ・まちなか博物館マップ（参加者に配布） ・まちなか散策ルート資料（参加者に配布）



開催にあたり、福井県土木部技幹と越前市長が、開催の意義を含めて挨拶した。



尾関氏によるまちづくり講演会で、「観光地でもない、何でもないところをいかに面白く見せるかに苦勞もするがやりがいもある。」など、番組制作上の裏話などを話してもらった。



講演後の住民との質疑応答では、「越前市内は昔ながらのまち並みがあって良い。地元住民が地元に対して良く知り誇りと愛着を持てば、まちづくりは成功する。」と、越前市の印象について答えていた。



まちなか散歩ではルートをあらかじめ決めて、右回りと左回りの2チームに分かれて行った。

写真の建物は「ちひろの生まれた家記念館」で、絵本画家のいわさきちひろは、この家の離れで生まれた。当時を伝える板壁や箱階段等、大正時代の面影を残すように復元改修し、記念館として再現された。



ルート内の要所に係員を配置し、その場所や建物の歴史などについて説明を行った。

写真の建物「府中町屋倶楽部」は、薬屋や産婦人科医院として使われていた建物を、地元市民団体「府中町屋倶楽部」が借り受け、自らの手で整備再生した。



写真は「辻が辻」という四つ辻。どの道からも見通しが効かない特殊な四つ辻で、戦国時代、辻いっぱいには雇兵を入れ、人数を数えるためのいわゆる「人枿」として造ったとも言われている。